

# 【記入例】 国民年金 老齢基礎年金額加算開始事由該当届

## ①②欄

受給権者（年金に加算がつく人）について記入してください。  
※記入例では年金花子さんについて記載しています。

## ③④⑤欄

配偶者について記入してください。  
※記入例では年金太郎さんについて記載しています。

## ⑦欄

受給権者（年金に加算がつく人）について記入してください。  
※記入例では年金花子さんについて記載しています。

## 受給権者の住所欄

アパート・マンションにお住いの場合は、名称・部屋番号も記入してください。

## 受給権者の電話番号欄

平日の日中に連絡を取りやすい番号を記入してください（携帯番号など）。

## 生計維持申立欄

必ず記入してください。

国民年金 老齢基礎年金額加算開始事由該当届 様式第222号

(老齢たる年金給付の受給権者の配偶者が下記の⑤欄に掲げる年金を受けているとき、または受けられることになったときの届) \*基礎年金番号(10桁)で届出する場合は左詰めでご記入ください。

54	57	80	個人番号(または基礎年金番号)		年金コード
① 個人番号(または基礎年金番号)および年金コード			XXXXXXXXXX		1150
② 生 年 月 日			大 3	昭 5	XXXXXX
③ 氏 名			年金太郎		
④ 生 年 月 日			大 3	昭 5	XXXXXX
⑤ 受給権者について記入してください。 受給権者(年金に加算がつく人)について記入してください。 ※記入例では年金花子さんについて記載しています。			年金の名称		
			ア. 老齢厚生年金(額計算の基礎となる被保険者期間240月以上) イ. 退職共済年金(額計算の基礎となる組合員等の期間 240 月以上) ウ. 障害厚生年金(1 級または2 級の障害の状態にあるものに限る) エ. 障害共済年金(1 級または2 級の障害の状態にあるものに限る)		
⑥ 上記⑤の年金が受けられることとなった年月日			昭 和 平 成 令 和 XXX 年 XX 月 XX 日		
			ア. 受けている <input checked="" type="radio"/> イ. いない ウ. 請求中		
⑦ 受給権者について記入してください。 受給権者(年金に加算がつく人)について記入してください。 ※記入例では年金花子さんについて記載しています。			名 称		
			年金コード(記号番号)		
※ 年金額			改定年月日 事由 老基加算表示 時効区分		
			改定年月日 事由 ⑥状態表示 ※ 事由 調整額		
54			支払調整 57		
* 配偶者基礎年金番号			80		
* 年金コードの訂正収録			1		
* 年金コードの訂正収録			2		

令和 XX 年 XX 月 XX 日 提出

郵便番号 168-0071

受給権者 住所 杉並区高井戸西 3-5-24  
(フリガナ) ハナコマンションXX号室  
氏 名 年金花子

自宅の電話番号( XX )-(XXXX)-(XXXX)

⑧ 生 計 維 持 申 立  
上記の配偶者が⑤欄のアからエの年金の受給権者となった当時、または私が65歳に到達した当時、私は配偶者に生計を維持されていたことを申立てる。  
令和 XX 年 XX 月 XX 日 受給権者氏名 年金花子

(裏面の「記入上の注意」をよく読んでからご記入ください。)

## ●主な添付書類と使用目的

	添付書類 (コピー不可)	使用目的
1	受給権者の戸籍抄本または戸籍謄本 (記載事項証明書)	受給権者と配偶者の身分関係を確認するため
2	世帯全員の住民票の写し (続柄・筆頭者が記載されているもの)	受給権者と配偶者の生計同一関係を確認するため
3	受給権者の所得証明書、非課税証明書のうち、いずれかひとつ (⑥の日付からみて直近のもの)	受給権者が配偶者によって生計維持されていることを確認するため

※ 1、2の添付書類は⑥の日付より後に発行されたものでかつ提出日前6カ月以内のものをご用意ください。

※ 1、2、3の添付書類は、該当届に個人番号(マイナンバー)を記入した場合は、添付を省略できます。

※ 審査の過程で、添付していただいた書類以外の書類が必要になる場合や、個人番号(マイナンバー)を記入しても添付書類の提出を求める場合がありますので、あらかじめご了承ください。